

(別紙4(2))

事業所名: グループホームぬくもりの家

目標達成計画

作成日: 令和4年11月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナ禍で外出できてなかった。	コロナ禍以前のように稲佐山や水の森公園等におでかけをする。	暑過ぎず寒過ぎず、春か秋頃に外出できるように計画を立てる。	4～11ヶ月
2	29	ラジオ・軽体操等、新聞折り、ゴミ箱作り、塗り絵、パズル、歌等レクリエーションを行っているがパターン化している。	コロナ禍であるが社会福祉協議会等で、ボランティア活動を利用する。	社会福祉協議会等を利用し紹介していただく。	1～11ヶ月
3	35	入居者の離接時の利用者情報の中の写真が大きくはあるが、顔のみの写真であった。	入居者の現在の状態が分かるように、車いすに乗っている所や、杖をついている所の写真を載せる。	写真を撮り直し取り換える。	1～2ヶ月
4	35	備蓄品の賞味・消費期限の表示が、外から見えなく交換期間が分かりづらかった。	分かりやすい所にノート等に記載する。	ノート等を準備し賞味・消費期限を書く。	1～4ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。